

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - ① 自立支援ガイド「不登校の児童生徒への支援」が完成しました
 - ② 児童相談所研修会「若者の不登校・ひきもり支援」動画配信中
 - ③ 第2回「ぐんまの子ども若者支援フォーラム」報告書を公開中
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
 - ① ひきこもり家族教室「ひきこもりとは」
 - ② ひきこもり支援講演会「将来のお金の対応策」
 - ③ セミナー「発達障害の正しい理解と支援」動画を配信中
 - ④ 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ7」
- 3) 民間活動団体等の紹介
 - ① NPO法人利根沼田地域ボランティアセンター「ごったく広場」

1 子ども・若者の自立支援ガイド「不登校の児童生徒への支援」完成

県子ども・若者支援協議会では、増え続けている不登校の児童生徒への支援を中心に、「社会資源の活用と支援の連携」をテーマにした支援者に向けた新たなガイドを作成しました。

このガイドでは、県内における不登校の実態を取り上げて、本人や親御さんが抱える困り感や孤立感、どのような支援が一步を踏み出すきっかけになったか等、当事者たちの経験談を紹介しています。そして学校における支援、学校外における支援についてもまとめました。

また、「令和3年度県・市町村青少年相談担当職員研修会」から、「社会資源の活用と支援連携の必要について」をテーマにした意見交換の要旨、児童相談所やスクールソーシャルワーカー（SSW）の活動も紹介しています。

支援ガイドは小中高校、県・市町村の支援窓口に送付しています。希望される方は県HPからもダウンロードできます。

https://www.pref.gunma.jp/cate_list/ct00002546.html

【問い合わせ先】

群馬県子ども・若者支援協議会
(県児童福祉・青少年課青少年育成係)
電話 027-226-2393
e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 令和3年度 児童相談所研修会「若者の不登校・ひきもり支援」

県中央児童相談所が、児童福祉に携わる県・市町村職員に向けた研修会で、若者の不登校・ひきこもりを長期化させないためのスキルを学ぶため、県子ども・若者支援協議会が取り組む「高校中退者等支援事業」を紹介する講義をオンラインで限定公開しています。

講師は、同支援事業に携わっている相談員が務めています。

研修の内容は、

- ①群馬県子ども・若者支援協議会の取組
 - ・小中高生の不登校の現況
 - ・高校中退者、中卒進路未決定者支援の仕組み
- ②訪問支援員による取組事例
- ③広がる民間の支援 など

動画を御覧になりたい方は、こちらから

【限定公開】中央児童相談所 若者の不登校・ひきこもり支援研修
<https://www.youtube.com/watch?v=YfEcMCS-3nQ>

3 第2回「ぐんまの子ども若者支援フォーラム」報告書を公開中

ぐんまの子ども・若者支援フォーラム実行委員会では、さまざまな困難な状況にある子ども・若者の支援に携わっている支援者及び関係機関、当事者及び家族民間の実践者に呼びかけて、本年1月にフォーラムを開催しました。

第1部では湯浅誠氏による基調講演「子ども・若者の今と未来」、第2部の年代別の分科会では個別のテーマごとに実践報告や意見交換が行われました。これらの内容がHPで公開されているので、皆さん是非、御覧ください。

なお、今秋開催予定の第3回フォーラムについては詳細が決まり次第、御案内させていただきます。

報告書はこちらから御覧ください。

<https://minamikaze2015.wixsite.com/home>

4 4/28 ひきこもり家族教室『ひきこもりとは』

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいる家族を対象に家族教室を開催します。

家族教室では、ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会となることを目的としています。

家族教室で使用するテキストを県HPで公開しています。
ひきこもりの当事者と関わる御家族はもちろん、支援者（支援機関）の方も業務の参考にいただければ幸いです。

テキストはこちらからダウンロードしてください

<https://www.pref.gunma.jp/07/p11710028.html#hikikomori>

【家族教室】

教室：4月28日（木）13:30～16:00

内容：『ひきこもりとは』

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）

連絡先：ひきこもり支援センター
専用ダイヤル 027-287-1121

初めての方は個別の相談を受けた後、必要に応じて教室をご案内しています。

支援者の見学につきましては事前に連絡をお願いします。

5 5/15 ひきこもり支援講演会
「将来のお金の対応策～障害年金を中心に～」

ひきこもり経験者・家族が仲間とともに明るく前向きに歩き、学び・成長することを目的とする団体、KHJ群馬「はるかぜの会」では、社会保険労務士の浅田氏をお招きして将来のお金の対策について学びます。

【ひきこもり支援講演会】

日時：5月15日（日）13：30～15：00

会場：群馬県社会福祉総合センター B01会議室

題目：「将来のお金の対応策～障害年金を中心に～」

講師：浅田均氏

あさひ社会保険労務士事務所 社会保険労務士

対象：関心のある方

定員：感染対策定員27名（先着順、予約制）

〔申込み お問い合わせ〕

KHJ群馬はるかぜの会 TEL 090-2916-0346

harukazenokai.gunma@gmail.com

注）感染対策による定員数に達した場合には、受付終了とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
KHJ全国ひきこもり家族会連合会の詳細はHPをご覧ください。
[http //www. khj-h. com](http://www.khj-h.com)

6 4/30までセミナー「発達障害の正しい理解と支援」動画を配信中

群馬県と群馬県自閉症協会では、国連が定めた世界自閉症啓発デーの一環として、令和4年度発達障害啓発週間（4月2日～8日）inぐんまで開催したオンラインセミナーを、群馬県Youtubeチャンネル「tsulunos」で4月30日まで公開しています。

発達障害の子どもたちは【丁寧に“子育て”すること】で自立に繋がります！
保護者や支援者に限らず、多くの県民の方も是非、御覧ください。

【オンラインセミナー】

内容 「発達障害の正しい理解と支援」

～ 誰もが地域で豊かに暮らすために ～

講師 NPO法人それいゆ 副理事長 江口寧子 氏

<講師プロフィール>

- ・4人の子どもの母親で、第3子（長女）が自閉症。
- ・佐賀県自閉症協会の会員として地域で積極的に活動、発達障害に特化した支援機関を運営するNPO法人それいゆを設立した。
- ・全国各地で、自閉症に関する全てのライフステージにおける支援や講演を多数行っている。

【動画配信URL】

<https://tsulunos.jp/single.cgi?id=2640>

7 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ7」
怪しい副業・アルバイトのトラブル「うまい話には裏がある…」

「簡単に稼げて高収入?!」、うまい話には裏がある…
「チャットで相談にのるだけのアルバイトで、次々と手数料を支払わされた。」
「『荷受代行』をしたら、自分名義でスマートフォン6台を購入されていた。」といった、怪しい副業やアルバイトに関するトラブルの相談が、10~20歳代の若者から寄せられています。

【トラブルにあわないために】

- ・副業・アルバイトで「手数料」「登録料」を請求されたら要注意!
- ・「荷受代行」「荷物転送」は絶対にしない!
- ・身分証明書、銀行口座等の個人情報を安易に伝えない!

※詳しい内容はこちらをご確認ください(国民生活センターHP)
http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20210916_1.html

★こまったら、まず相談!!
消費者ホットライン「188(いやや!)」

《お問い合わせ》

群馬県消費生活センター 027-223-3001
<https://www.pref.gunma.jp/05/c0900056.html>

8 活動紹介 沼田市 NPO法人利根沼田地域ボランティアセンター

2004年、沼田市の中心市街地に「ごったく広場」をオープンし、利根沼田の様々な地域活動・ボランティア活動を支援し、地域を元気にする活動に取り組んでいます。

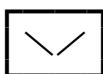
沼田市や沼田市社会福祉協議会と協働で「フードバンクぬまた」を運営しているほか、中学生の制服や小学生のランドセルのリユースの受け入れなど、様々な活動をしています。

活動の拠点となっているごったく広場は、学びの場としてウクレレ教室やパソコン教室、ニットカフェなどが開催されているほか、誰でも気軽に立ち寄れる交流・集いの場として地域に開かれており、様々な人たち(独り暮らしのお年寄りや障がいのある方、ひきこもりがちな方など)が訪れます。

今年から、利根沼田在住の小中学生で、不登校や学校を休みがちなお子さんを対象に、フリースペースを提供する新たな取り組みを始めました。

学校でも家庭でもない第三の居場所として利用してもらい、必要に応じて学習支援や遊びなどの活動を通して、子ども自身が持っている力を引き出していきます。また、行政や相談機関、地域のNPO法人等の団体とも連携しています。(利用希望者を随時受付中)

不登校支援の詳しい内容はHPをご覧ください。
<https://www.gottaku.net/>



次号は、2022年5月中旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス

ス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活子ども部
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>